ProBio

Online Webinar

In vivo CAR-T療法の開発戦略

2025年12月2日（火）
16:30-18:00（JST）

今すぐ登録

CAR-T療法は血液がん治療に革新をもたらしましたが、従来の体外製造プロセスは依然として高コストかつ時間を要する点が課題となっています。次世代の in vivo CAR-Tは、LVV（ウイルスベース）およびLNP（非ウイルスベース）の2つのデリバリープラットフォームによって、こうした課題の解決に向けて大きく前進しています。 本ウェビナーでは、LVVおよびmRNA-tLNP技術がどのように in vivo CAR-T療法の産業化を加速しているかについて、最新の知見と実例を交えてご紹介します。

In vivo CAR-Tのためのレンチウイルスベクタープロセス開発：重要なポイントと主要な課題

- プロセス開発の主要な課題と対策
- 品質管理および一貫性確保のための重要な留意点
- 規制要件への対応と技術的戦略

Dr. Chunling Xuan
LVVプロセス開発部長

In vivo CAR-TのためのmRNA-tLNP：課題と解決策

- mRNA-tLNPのCMCプロセス開発における実践的アプローチ
- 分析方法の開発と最適化戦略
- 実験的検証から得られた最新の生物学データと知見

Dr. Jiang Xu
LNPフォーミュレーション部門長

cdmo.jp@probiocdmo.com